

(別添資料1)

事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス はぴじゅに首里城西校Ⅰ・Ⅱ	支援プログラム	作成日	R7年3月14日
法人（事業所）理念	株式会社徳久グッドビズ 児童発達支援・放課後等デイサービスはぴじゅに首里城西校 「子どもたちが 自分らしさを持って ハッピーに過ごせるよう 家族と共に支えます。」			
支援方針	○一人ひとりに合った独自のカリキュラムでの療育支援を行います。 ○応用行動分析(aba)取り入れた療育支援で児童を理解し強化子を与え行動の強化、消去を行う。(スマーリス テップ) ○児童が安心して過ごせる環境を提供し、季節や地域のポテンシャルを活かし、五感を育む体験を提供します。 ○ご家族と連携を図り共に成長をサポートします。 ※以上をもとに個別支援計画を作成し、以下の支援プログラムを組み合わせた活動を行います。			
営業時間 (児童発達支援)	授業終了後 学校休業日	10時 00分から 16時 00分まで	送迎実施の有無	あり なし
	支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	食事・排泄・着脱・準備・片づけ等に関するプログラムを実施 (望ましい行動や出来たをトーケンエコノミー法で即時強化。カードや表で頑張りの可視化。)		
	運動・感覚	日常生活で必要な姿勢や動作が身につくよう、全身を使った遊び(お散歩・動物ものまね・○○ごっこ・ダンス・遊び歌・カルタなど)のプログラムを実施 視覚・聴覚・触覚の感覚を育める遊び(植物色水遊び・絵の具遊び・粘土遊び・読み聞かせ・絵カード遊びなど)のプログラムを実施		
	認知・行動	見通しを持つ練習(首尾を視覚的聴覚的に示す)交通ルールの確認と実践(外では手を繋ぐ・信号機の色・横断歩道の渡り方など)の安全面や見通しに関するプログラムを実施		
	言語 コミュニケーション	非言語(ジェスチャー、指さし、気持ちボード、絵カードなど)・言語(あいさつ・気持ちを表す言葉・話し方聞き方・自分の名前の読み書きなど)簡単な意思表示や指示理解に関するプログラムを実施		
	人間関係 社会性	個別・小集団(2~3人)・集団(10人以上)で行う活動や遊びを通して基本的なルールや距離感を覚え、園や将来を見据えた社会的スキルに関するプログラムを実施 (いっしょに遊はない? いっしょに作ろう! 私も仲間に入れて。いいよ。 それ貸してくれない? あとで貸してあげるね。 など経験しながら学ぶ)		
家族支援	事業所での支援をご家族と共有することで、よりよい支援に繋げられるよう心掛けています。(SNSを利用し活動の様子を公開。保護者へ児童の活動の様子(文・写真)を個別送信。)	移行支援	小・中学校への入学や進路について、園・学校・相談支援事業所との連携を図り、個々のライフステージに合わせて支援を行います。	
地域支援・地域連携	地域の行事への参加、地域人材や子ども食堂等の活用、管轄地区である消防との連携	職員の質の向上	職員会議(月1回)、職員研修(月1回)、外部研修・勉強会(推奨) 事業所間交流(意見交換等)、行事企画立案・実施	
主な行事予定等	令和7年度 行事予定 4月:防災避難訓練①、春休みイベント(外遊び・工場見学等) 5月:母の日(創作) 6月:梅雨期間中は室内活動が多く 7月:伝統文化体験(エイサー練習) 8月:夏休みイベント(おつかい体験・夏祭り・その他所外活動等) 9月:防災避難訓練②、敬老の日(創作) 10月:ハロウィン 11月:首里文化祭(地域調べ・町探検) 12月:クリスマス会、お楽しみ会、大掃除 1月:書き初め(文字・絵) 2月:節分 3月:防災避難訓練③、ひな祭り、春休みイベント(外遊び・プラネタリウム見学等)			